



元氣とタイムリーな情報を提供する

# 五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成25年04月22日 第610号「週刊五十嵐レポート」

## 中小企業経営者からのメール

ある中小企業経営者からのメール。

「御無沙汰しております (株)の です。

相変わらず精力的にしかも着実に日々を過ごされているようですね。

又、五十嵐レポート、定期的ダイジェストありがとうございます。特に五十嵐レポートに関しては600号超え10年以上という偉業。おめでとうございます。

さて、私事になりますが2年前に電話にて弊社が約3000万円の赤字。そして債務超過という業績を報告させて頂きました。

あれから2年色々思考錯誤の上、前期黒字化に転換そして決算は終わっておりませんが今期にて債務超過を解消して自己資本比率20%まで回復しようです。

これも、毎週送られて来る五十嵐レポートのおかげと感謝しております。

本当に色々な事を配信していただきありがとうございます。

今後共宜しくお願い致します。

尚、今週号(609号)の『気になる出来事』を拝見致しました。本当に残念な事と思います。そして五十嵐さんの自分の『死に方』を考えるようになりましたとのコメント。私も同感です、自分には寿命は分かりませんが50歳を過ぎて五十嵐さんの言うとおりに生かされている、命のあることの尊さを痛感し一日一日を精一杯生きていこうと思います。これからも宜しくお願い致します。」

会社はまさに環境変化に適應しなければ生きていけません。(株)はこの2年で環境変化に対応し、体質を改善してきました。その結果、黒字体質になっていきました。

一日一日。一生は今日の連続。一日は今の一秒の集積。今日は最高の日であり、今は最高の機会と思って生きていく。だから良い事は後回しにせず、すぐやることを心がけています。

ちょっと  
気になる出来事

町コン経営塾での話。

継続して参加していただいている経営者K氏が商店街の寄り合いに参加。寄り合いには商店街の店主が参加されており、この機会に、「町コン経営塾」をPRしてくれました。

ところが、店主たちは聞き返しました。

「えっ!? 経営って勉強するものなの?」

K氏は言葉に詰まりました。

<想像はしていたが、全く経営の勉強するという意識がないことに驚きました>

それでもK氏はこれからも経営塾の話はしていこうとことです。

私はそれを聞いて、私の経験からも大方の店主は勉強しないでしよう(例外はありますが)。結果、現在の商店街になっているのです。

勉強する者としめない者、当たり前ですが「差」がついていきます。



一口メモ  
成功の秘訣

## 組織に若さを

モチベーションは、“自発的”なものではない。それは単に、それを抑制するような事情が存在しないからというだけの理由で成り立つものではない。むしろモチベーションは、常に指導力の結果であり、かつ意識的な経営者側の行動により、不断に作り出され、維持され、補強されなければならない。モチベーションを作り上げるのに必要なことの一つは、職務の配分を設定してやりがいのあるものとし、それを従事する人に、発展の機会と意義と満足を与えるようにすることである。

(「経営の新次元」)

組織は、あすのトップ・マネジメントの育成、ならびに彼らの能力のテストを可能にするような構造をもつものでなければならない。言い換えれば、人々が新たな経験から学んでいくだけの若さを失わない間に、彼らを自立的な地位につけ、真実の経営的責任を負わせるような組織でなくてはならない。(「現代の経営」)

ドラッカー経営名言集より

週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 月刊五十嵐レポートダイジェスト

町コンランチェスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時~12時。

町コン・ランチェスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

(株)五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

